



2024年4月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年6月7日
東

上場会社名 株式会社gumi 上場取引所
コード番号 3903 URL https://gu3.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川本 寛之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 本吉 誠 (TEL) 03-5358-5322 (代表)
定時株主総会開催予定日 2024年7月26日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2024年7月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年4月期の連結業績(2023年5月1日~2024年4月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年4月期	12,066	△24.6	△5,040	—	△4,514	—	△5,934	—
2023年4月期	16,009	△15.5	447	—	△19	—	445	—

(注) 包括利益 2024年4月期 △6,225百万円(—%) 2023年4月期 1,267百万円(—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年4月期	△150.03	—	△39.4	△19.7	△41.8
2023年4月期	13.83	13.05	3.3	△0.1	2.8

(参考) 持分法投資損益 2024年4月期 62百万円 2023年4月期 61百万円

(注) 1. 2024年4月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在するものの1株当たり当期純損失のため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年4月期	19,332	12,242	61.8	301.84
2023年4月期	26,550	18,664	68.3	459.40

(参考) 自己資本 2024年4月期 11,947百万円 2023年4月期 18,137百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年4月期	△5,147	152	△898	4,778
2023年4月期	△171	△2,346	6,711	10,564

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年4月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年4月期	—	0.00	—	5.00	5.00	197	36.2	1.3
2025年4月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

(注) 1. 2025年4月期の配当額は未定であります。

3. 2025年4月期の連結業績予想(2024年5月1日~2025年4月30日)

当社グループを取り巻く事業環境は短期的な変化が激しいことから、当社グループの業績の見通しについては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、業績予想の開示をいたしません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
 新規 一社（社名）— 除外 一社（社名）—

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年4月期	39,581,734株	2023年4月期	39,481,234株
② 期末自己株式数	2024年4月期	—株	2023年4月期	—株
③ 期中平均株式数	2024年4月期	39,552,095株	2023年4月期	32,241,761株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年4月期の個別業績（2023年5月1日～2024年4月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年4月期	12,425	△21.9	△5,290	—	△5,347	—	△9,356	—
2023年4月期	15,899	△15.3	171	—	811	—	862	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年4月期	△236.55		—					
2023年4月期	26.74		25.24					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2024年4月期	18,132		5,125		26.6		122.04	
2023年4月期	25,845		14,653		55.3		361.74	

(参考) 自己資本 2024年4月期 4,830百万円 2023年4月期 14,281百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	16
(継続企業の前提に関する注記)	16
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	16
(セグメント情報等)	17
(1株当たり情報)	20
(重要な後発事象)	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、セグメント情報における報告セグメントについては、「モバイルオンラインゲーム事業」及び「メタバース事業」の2セグメントとしておりましたが、当社の事業内容をより適切に表現すべく、「メタバース事業」について、報告セグメントの名称を「ブロックチェーン等事業」に変更することを決定いたしました。2024年4月期より、「モバイルオンラインゲーム事業」と「ブロックチェーン等事業」の2セグメントにて事業を推進しております。なお、当該変更は報告セグメントの名称変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。

当連結会計年度の売上高は12,066,565千円(前年同期比24.6%減)、営業損失は5,040,235千円(前年同期は447,184千円の営業利益)、経常損失は4,514,014千円(前年同期は19,048千円の経常損失)、親会社株主に帰属する当期純損失は5,934,026千円(前年同期は445,933千円の親会社株主に帰属する当期純利益)となりました。

当連結会計年度のセグメントごとの状況は次のとおりであります。

(モバイルオンラインゲーム事業)

売上高に関しては、配信中のタイトルについて配信期間の経過により売上が減少したことに加え、新規タイトル「アスタータタリクス」の売上高が想定を下回り、前年同期比で減収となりました。

営業利益に関しては、「アスタータタリクス」の想定以上の不振に伴い大きく営業赤字を計上したこと、並びに開発中のオリジナルタイトルについて協業先との協議のもと開発中止を決定し、既に当社にて支出済みかつ協業先に請求予定であった費用を当社が負担することとなったための一過性の費用計上が発生したこと等に伴い、前年同期比で減益となりました。この結果、売上高は10,734,951千円(前年同期比30.6%減)、営業損失は3,485,612千円(前年同期は735,392千円の営業利益)となりました。

(ブロックチェーン等事業)

ブロックチェーン等事業に関しては、当該事業を取り巻く法令及び行政の対応等を踏まえつつ事業展開を行っており、ブロックチェーンゲームの配信やプラットフォームビジネスを中心としたエンターテインメント領域に加え、アセットマネジメント、投資を中心とした金融領域の2軸にて事業を推進することで、早期の収益化を目指しております。

売上高に関しては、エンターテインメント領域においては、ブロックチェーン技術を活用した推し活プラットフォームプロジェクト「OSHI3」の第1弾プロジェクトである「ファントム オブ キル -オルタナティブ・イミテーション-」が好調に推移したことに加え、本プロジェクトの基軸となるトークン「OSHI」の受領に伴う売上高計上を開始したこと等に伴い、前年同期比で増収となりました。金融領域においても、アセットマネジメント事業にて、ノード運営のポートフォリオ最適化により良質なトークンを保有し、安定収益を創出できたことに伴い、前年同期比で増収となりました。営業利益に関しては、将来の収益基盤の構築を図るべく、複数のブロックチェーンゲームへの開発投資を強化したことに加え、新規タイトルの配信が当初想定よりも遅延し当連結会計年度への収益寄与が限定的となったこと等に伴い、前年同期比で減益となりました。

この結果、売上高は1,331,614千円(前年同期比147.5%増)、営業損失は1,554,623千円(前年同期は288,208千円の営業損失)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計は19,332,572千円となり、前連結会計年度末に比べ7,217,908千円の減少となりました。流動資産合計は11,945,314千円となり、前連結会計年度末に比べ3,454,710千円の減少となりました。これは主に、現金及び預金、並びに未収入金の減少によるものであります。固定資産合計は7,387,258千円となり、前連結会計年度末に比べ3,763,198千円の減少となりました。これは主に、ソフトウェア仮勘定及び投資有価証券の減少によるものであります。

当連結会計年度末における負債合計は7,089,951千円となり、前連結会計年度末に比べ796,385千円の減少となりました。流動負債合計は5,321,715千円となり、前連結会計年度末に比べ393,013千円の増加となりました。これは主に、短期借入金の増加によるものであります。固定負債合計は1,768,235千円となり、前連結会計年度末に比べ1,189,398千円の減少となりました。これは主に、長期借入金の減少によるものであります。

当連結会計年度末における純資産合計は12,242,620千円となり、前連結会計年度末に比べ6,421,522千円の減少となりました。これは主に、資本剰余金及び利益剰余金の減少によるものであります。なお、自己資本比率は61.8%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末10,564,225千円に比べ5,785,603千円減少し、4,778,622千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果支出した資金は5,147,137千円(前連結会計年度は171,363千円の支出)となりました。収入の主な内訳は、減損損失2,823,659千円及び減価償却費1,474,827千円、支出の主な内訳は、税金等調整前当期純損失5,320,389千円及び投資有価証券売却益2,418,586千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は152,266千円(前連結会計年度は2,346,051千円の支出)となりました。収入の主な内訳は、投資有価証券の売却による収入2,421,506千円及び共同開発出資金の受入による収入946,400千円、支出の主な内訳は、無形固定資産の取得による支出1,286,714千円及び投資有価証券の取得による支出1,229,781千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は898,937千円(前連結会計年度は6,711,872千円の収入)となりました。収入の主な内訳は、長期借入れによる収入1,000,000千円、社債発行による収入1,000,000円、支出の主な内訳は、長期借入金の返済による支出3,381,637千円であります。

(参考)キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年4月期	2021年4月期	2022年4月期	2023年4月期	2024年4月期
自己資本比率(%)	71.1	64.7	50.2	68.3	61.8
時価ベースの自己資本比率(%)	102.8	155.5	85.9	108.9	79.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	0.9	1.6	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	129.0	94.2	—	—	—

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

- (注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
 2. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
 3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
 4. 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っているすべての負債を対象としております。
 5. 2022年4月期、2023年4月期、及び2024年4月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、記載しておりません。

(4) 今後の見通し

当社は、モバイルオンラインゲーム事業においては、他社IPタイトルを主軸に経営資源を投下していく方針です。オリジナルタイトルについては開発を行わず、当社ゲームエンジンとIPを組み合わせたタイトルの開発や開発受託への取り組みを更に強化する等、現在の市況を踏まえた最適なポートフォリオを構築することで、収益力の拡大を目指してまいります。

ブロックチェーン等事業においては、ブロックチェーンゲームの配信やプラットフォームビジネスを中心としたエンターテインメント領域に加え、アセットマネジメント及び投資を中心とした金融領域の2つの領域に積極的に経営資源を投下し、収益の主軸として成長させていく方針です。

エンターテインメント領域においては、「OSHI3」をはじめとした、ブロックチェーンサービスをシームレスに提供できるプラットフォームの構築に加え、モバイルオンラインゲームの開発で培った豊富な経験・ナレッジを活用した高品質なブロックチェーンゲームの配信により、早期の収益化を目指してまいります。

金融領域においては、アセットマネジメント事業では、既に安定収益を創出しているノード運営にて最適なポートフォリオ運用を継続しつつ、将来的には他社資本の組入れも含め運用資産の更なる拡大等を図ることで、収益力の更なる強化を図ってまいります。投資事業においては、既存ファンドからの継続的な投資回収を行いつつ、新規ファンドからの投資活動も積極的に実施することで、中長期的な投資収益の創出に向けた基盤を構築してまいります。

なお、モバイルオンラインゲーム事業及びブロックチェーン等事業を取り巻く事業環境の変化が激しく、適正かつ合理的な業績予想の算出が困難であることから、業績予想を非開示とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループでは、連結財表諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用時期等につきましては、我が国における適用動向を注視している状況であり、今後の適用については未定であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年4月30日)	当連結会計年度 (2024年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,464,169	4,778,622
売掛金及び契約資産	1,696,053	2,183,320
前払費用	557,887	541,509
未収入金	1,515,380	898,276
未収還付法人税等	20,056	69,430
暗号資産	441,953	2,635,062
その他	704,522	839,092
流動資産合計	15,400,024	11,945,314
固定資産		
有形固定資産		
建物	272,984	284,624
減価償却累計額	△154,467	△187,192
建物（純額）	118,516	97,431
工具、器具及び備品	394,880	472,015
減価償却累計額	△347,305	△405,334
工具、器具及び備品（純額）	47,575	66,681
有形固定資産合計	166,091	164,113
無形固定資産		
ソフトウェア	122,844	14,175
ソフトウェア仮勘定	4,284,682	486,021
その他	600	500
無形固定資産合計	4,408,127	500,696
投資その他の資産		
敷金及び保証金	201,510	203,159
投資有価証券	3,127,451	2,754,074
関係会社株式	208,860	147,589
その他の関係会社有価証券	2,565,378	3,062,511
繰延税金資産	94,942	68,755
その他	378,093	536,358
貸倒引当金	—	△49,999
投資その他の資産合計	6,576,237	6,722,448
固定資産合計	11,150,456	7,387,258
資産合計	26,550,480	19,332,572

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年4月30日)	当連結会計年度 (2024年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	401,116	290,944
短期借入金	—	1,000,000
1年内償還予定の社債	160,000	480,000
1年内返済予定の長期借入金	2,126,817	1,506,124
未払金	987,745	783,455
未払費用	71,042	49,645
未払法人税等	170,692	459,029
未払消費税等	394,358	47,487
預り金	83,039	49,980
賞与引当金	74,394	46,502
その他	459,496	608,547
流動負債合計	4,928,702	5,321,715
固定負債		
社債	260,000	620,000
長期借入金	2,394,726	633,783
資産除去債務	87,154	90,290
繰延税金負債	215,753	63,519
その他	—	360,642
固定負債合計	2,957,634	1,768,235
負債合計	7,886,337	7,089,951
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,080,578	13,119,471
資本剰余金	5,029,958	323,727
利益剰余金	△1,772,230	△3,158,534
株主資本合計	16,338,306	10,284,663
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,058,092	174,308
為替換算調整勘定	741,125	1,488,494
その他の包括利益累計額合計	1,799,217	1,662,802
新株予約権	371,271	294,634
非支配株主持分	155,347	519
純資産合計	18,664,143	12,242,620
負債純資産合計	26,550,480	19,332,572

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)	当連結会計年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)
売上高	16,009,705	12,066,565
売上原価	12,576,117	13,623,752
売上総利益又は売上総損失(△)	3,433,588	△1,557,186
販売費及び一般管理費	2,986,404	3,483,049
営業利益又は営業損失(△)	447,184	△5,040,235
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,087	15,755
投資事業組合運用益	41,524	59,633
暗号資産評価益	—	595,048
暗号資産売却益	—	66,039
補助金収入	11,561	604
持分法による投資利益	61,073	62,639
その他	17,330	24,266
営業外収益合計	132,577	823,988
営業外費用		
支払利息	50,061	59,554
為替差損	97,538	77,004
株式交付費	59,933	—
寄付金	—	240
暗号資産評価損	344,261	—
貸倒引当金繰入額	—	49,999
貸倒損失	—	14,906
雑損失	9	78,333
その他	47,005	17,728
営業外費用合計	598,809	297,767
経常損失(△)	△19,048	△4,514,014
特別利益		
投資有価証券売却益	352,177	2,418,586
関係会社清算益	16,316	—
新株予約権戻入益	2,072	7,872
特別利益合計	370,566	2,426,458
特別損失		
減損損失	—	2,823,659
投資有価証券評価損	204,922	259,369
関係会社株式評価損	254,653	48,291
関係会社清算損	—	17,683
事業構造改革費用	—	83,828
特別損失合計	459,575	3,232,833
税金等調整前当期純損失(△)	△108,057	△5,320,389
法人税、住民税及び事業税	68,925	440,327
法人税等調整額	△300,013	328,138
法人税等合計	△231,088	768,465
当期純利益又は当期純損失(△)	123,030	△6,088,855
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△322,903	△154,828
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	445,933	△5,934,026

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)	当連結会計年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	123,030	△6,088,855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	986,941	△883,783
為替換算調整勘定	174,459	738,404
持分法適用会社に対する持分相当額	△16,634	8,963
その他の包括利益合計	1,144,765	△136,414
包括利益	1,267,796	△6,225,270
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,590,699	△6,070,441
非支配株主に係る包括利益	△322,903	△154,828

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2022年4月30日 至2023年4月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,417,653	3,425,432	△2,218,164	△2,058,370	8,566,551
当期変動額					
新株の発行	3,662,925	3,662,925			7,325,850
自己株式の取得				△29	△29
自己株式の消却		△2,058,399		2,058,399	—
親会社株主に帰属する当期純利益			445,933		445,933
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	3,662,925	1,604,525	445,933	2,058,370	7,771,754
当期末残高	13,080,578	5,029,958	△1,772,230	—	16,338,306

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	71,151	583,300	654,451	385,108	478,251	10,084,362
当期変動額						
新株の発行						7,325,850
自己株式の取得						△29
自己株式の消却						—
親会社株主に帰属する当期純利益						445,933
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	986,941	157,824	1,144,765	△13,836	△322,903	808,025
当期変動額合計	986,941	157,824	1,144,765	△13,836	△322,903	8,579,780
当期末残高	1,058,092	741,125	1,799,217	371,271	155,347	18,664,143

当連結会計年度(自2023年4月30日 至2024年4月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	13,080,578	5,029,958	△1,772,230	—	16,338,306
当期変動額					
新株の発行	38,892	38,892			77,784
欠損填補		△4,547,722	4,547,722		—
剰余金(その他資本剰余金)の配当		△197,400			△197,400
親会社株主に帰属する当期純利益			△5,934,026		△5,934,026
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	38,892	△4,706,231	△1,386,303	—	△6,053,642
当期末残高	13,119,471	323,727	△3,158,534	—	10,284,663

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	1,058,092	741,125	1,799,217	371,271	155,347	18,664,143
当期変動額						
新株の発行				△76,637		1,147
欠損填補						—
剰余金(その他資本剰余金)の配当						△197,400
親会社株主に帰属する当期純利益						△5,934,026
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△883,783	747,368	△136,414		△154,828	△291,243
当期変動額合計	△883,783	747,368	△136,414	△76,637	△154,828	△6,421,522
当期末残高	174,308	1,488,494	1,662,802	294,634	519	12,242,620

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)	当連結会計年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△108,057	△5,320,389
減価償却費	323,474	1,474,827
減損損失	—	2,823,659
株式報酬費用	42,273	7,246
貸倒損失	—	14,906
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	49,999
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△33,888	△30,343
受取利息及び受取配当金	△1,087	△15,755
支払利息	50,061	59,554
為替差損益 (△は益)	49,461	22,255
補助金収入	△11,561	△604
持分法による投資損益 (△は益)	△61,073	△62,639
寄付金	—	240
投資事業組合運用損益 (△は益)	△41,524	△59,633
暗号資産評価損益 (△は益)	344,261	△595,048
暗号資産売却損益 (△は益)	—	△66,039
関係会社清算損益 (△は益)	△16,316	17,683
新株予約権戻入益	—	△7,872
関係会社株式評価損	254,653	48,291
投資有価証券売却損益 (△は益)	△352,177	△2,418,586
投資有価証券評価損益 (△は益)	204,922	259,369
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	171,407	△450,026
仕入債務の増減額 (△は減少)	6,266	△118,551
株式交付費	59,933	—
未払金の増減額 (△は減少)	△156,999	△221,693
未払消費税等の増減額 (△は減少)	353,019	△346,855
未収入金の増減額 (△は増加)	△1,199,400	619,276
前払費用の増減額 (△は増加)	△22,638	18,828
長期前払費用の増減額 (△は増加)	△179	△125,229
未収消費税等の増減額 (△は増加)	90,090	△161,513
その他	189,218	△506,945
小計	134,138	△5,091,589
利息及び配当金の受取額	1,087	18,057
利息の支払額	△49,250	△58,039
補助金の受取額	11,561	604
寄付金の支払額	—	△240
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△268,900	△15,930
営業活動によるキャッシュ・フロー	△171,363	△5,147,137

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)	当連結会計年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△80,523	△56,896
無形固定資産の取得による支出	△1,745,557	△1,286,714
投資有価証券の売却による収入	349,654	2,421,506
投資有価証券の償還による収入	—	5,420
投資有価証券の取得による支出	△219,933	△1,229,781
その他の関係会社有価証券の取得による支出	△407,910	△449,250
暗号資産等の取得による支出	△588,961	△733,475
暗号資産の売却による収入	—	126,653
投資事業組合からの分配による収入	333,303	423,352
敷金及び保証金の支払による支出	△20,375	△1,300
敷金及び保証金の返還による収入	64,176	1,065
共同開発出資金の受入による収入	—	946,400
資産除去債務の履行による支出	△29,924	—
ゴルフ会員権の取得による支出	—	△14,713
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,346,051	152,266

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)	当連結会計年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	1,000,000
長期借入れによる収入	4,888,000	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△5,795,788	△3,381,637
社債の発行による収入	493,710	1,000,000
社債の償還による支出	△80,000	△320,000
株式の発行による収入	7,205,979	100
自己株式の取得による支出	△29	—
配当金の支払額	—	△197,400
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,711,872	△898,937
現金及び現金同等物に係る換算差額	67,025	108,204
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,261,483	△5,785,603
現金及び現金同等物の期首残高	6,302,742	10,564,225
現金及び現金同等物の期末残高	10,564,225	4,778,622

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当連結会計年度より、gumi Hong Kong Limited及びgumi ventures 2号投資事業有限責任組合は清算終了により連結の範囲から除外しております。

当連結会計年度より、Seoul XR Startups, Inc. は清算終了により持分法適用の範囲から除外しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能なものであり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社は、技術の発展に伴い急速に変化しつつある事業環境のもと、新たなテクノロジーを活用したエンターテインメントサービスを提供することを目指しており、「モバイルオンラインゲーム事業」、「ブロックチェーン等事業」の2つを報告セグメントとしております。「モバイルオンラインゲーム事業」においては、国内外にてスマートフォンに特化したネイティブアプリゲームの開発・運営を行っております。「ブロックチェーン等事業」については、ブロックチェーンゲームの開発・配信、ブロックチェーンプラットフォームの構築、良質なトークンをポートフォリオに組み入れてのノード運営に加え、ファンドを通じた投資活動等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

I 前連結会計年度(自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	モバイルオンラインゲーム事業	ブロックチェーン等事業	
売上高			
国内	12,915,794	403,913	13,319,707
海外	2,555,857	7,337	2,563,194
顧客との契約から生じる収益	15,471,651	411,250	15,882,902
その他の収益	—	126,803	126,803
外部顧客への売上高	15,471,651	538,053	16,009,705
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	15,471,651	538,053	16,009,705
セグメント利益又は損失(△)	735,392	△288,208	447,184
セグメント資産	19,297,665	7,252,815	26,550,480
その他の項目			
減価償却費	323,474	—	323,474
減損損失	—	—	—
持分法適用会社への投資額	—	2,638,882	2,638,882
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,826,081	—	1,826,081

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。また、収益分解情報は「国内」及び「海外」に区分し、モバイルオンラインゲーム事業においては日本語版タイトルの売上高を「国内」、海外言語版タイトルの売上高を「海外」として記載しております。

Ⅱ 当連結会計年度(自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	モバイルオンラインゲーム事業	ブロックチェーン等事業	
売上高			
国内	9,223,446	918,142	10,141,588
海外	1,511,505	7,556	1,519,062
顧客との契約から生じる収益	10,734,951	925,699	11,660,651
その他の収益	—	405,914	405,914
外部顧客への売上高	10,734,951	1,331,614	12,066,565
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	10,734,951	1,331,614	12,066,565
セグメント損失(△)	△3,485,612	△1,554,623	△5,040,235
セグメント資産	11,364,613	7,967,959	19,332,572
その他の項目			
減価償却費	1,468,468	6,359	1,474,827
減損損失	2,823,659	—	2,823,659
持分法適用会社への投資額	—	3,123,035	3,123,035
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	1,343,611	—	1,343,611

(注) 1. セグメント損失(△)は、連結損益計算書の営業損失と一致しております。また、収益分解情報は「国内」及び「海外」に区分し、モバイルオンラインゲーム事業においては日本語版タイトルの売上高を「国内」、海外言語版タイトルの売上高を「海外」として記載しております。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

(当連結会計年度)

従来、セグメント情報における報告セグメントについては、「モバイルオンラインゲーム事業」及び「メタバース事業」の2セグメントとしておりましたが、「メタバース事業」においては、ブロックチェーン領域に関しては一層の経営資源を投下のうえ様々な取り組みを行っている一方、XR領域（VR、AR、MR等）に関しては現状投資回収が主となっており、市場参入には一定程度の期間を要するものと考えております。このような状況を踏まえ、当社の事業内容をより適切に表現すべく、報告セグメントの名称を「ブロックチェーン等事業」に変更することを決定いたしました。当連結会計年度より、「モバイルオンラインゲーム事業」と「ブロックチェーン等事業」の2セグメントにて事業を推進してまいります。なお、当該変更は報告セグメントの名称変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)
該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)
セグメント情報として同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)
該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)
該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)
該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)	当連結会計年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)
1株当たり純資産額	459.40 円	301.84 円
1株当たり当期純利益金額又は 1株当たり当期純損失金額(△)	13.83 円	△150.03 円
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	13.05 円	— 円

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在するものの1株当たり当期純損失のため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額(△)及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)	当連結会計年度 (自 2023年5月1日 至 2024年4月30日)
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益金額又は親会社株主に帰属する当期純損失金額(△)(千円)	445,933	△5,934,026
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額又は親会社株主に帰属する当期純損失金額(△)(千円)	445,933	△5,934,026
普通株式の期中平均株式数(株)	32,241,761	39,552,095
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	452,741	—
(うち新株予約権(株))	(452,741)	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	第13回新株予約権 新株予約権の数265個(普通株式132,500株)	—

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年4月30日)	当連結会計年度 (2024年4月30日)
純資産の部の合計額(千円)	18,664,143	12,242,620
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	526,619	295,153
(うち新株予約権(千円))	(371,271)	(294,634)
(うち非支配株主持分(千円))	(155,347)	(519)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	18,137,524	11,947,466
1株あたり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	39,481,234	39,581,734

(重要な後発事象)**(希望退職者の募集)**

当社は、2024年6月7日開催の取締役会において、当社で希望退職者の募集を行うことについて決議いたしました。

1. 希望退職者の募集を行う理由

当社は中期経営計画において、モバイルオンラインゲーム事業及びブロックチェーン等事業の2事業を成長領域と定め、企業成長に取り組んでまいりました。しかしながら、2024年4月期においては「アスタータタリクス」の売上高が想定を大きく下回ったこと等により、親会社に帰属する当期純損失は5,934,026千円を計上する結果となりました。

市場の状況も含め厳しい環境下にあるなかで、経営の健全性を確保し、当社が持続的な成長を果たしていくためには、これまでの開発方針及び体制を刷新していく必要があると認識しております。具体的には、当面はリスクが大きいオリジナルタイトルの開発は行わず、実績のある当社のゲームエンジンに有力IPを掛け合わせた低コストかつ収益の蓋然性の高いタイトルの配信、並びに受託タイトルの更なる獲得により、安定収益を継続的に創出することのできる体制への速やかな移行を行ってまいります。

その中で、現時点において決定している開発パイプラインや今後の既存タイトルの動向等も総合的に勘案のうえ、当社の今後の構想との共存が難しい社員に対する選択肢として、希望退職者を募集することを決定いたしました。

2. 希望退職者の募集の概要

- | | |
|-----------|--|
| (1) 募集対象者 | 当社全社員 |
| (2) 募集人数 | 80名程度 |
| (3) 募集期間 | 2024年6月17日から2024年7月5日まで |
| (4) 退職予定日 | 2024年7月31日付（原則） |
| (5) 優遇措置 | 本制度に応じて退職する従業員は会社都合の退職として扱い、特別退職金を支給する。また希望者には再就職支援会社を通じた再就職支援を行う。 |

3. 業績への影響

希望退職者の募集に伴い発生する特別退職金等の費用は約100,000千円と見込んでおり、2025年4月期第1四半期において特別損失として計上する予定であります。